

おむねっとだより

～就労支援センターOm-netメンバー 手作り通信～

Vol. 43

発行日:2018/3/30

発行者: 春待ちワコ

就労支援センター

Om-net(おむ・ねっと)

印刷工房おむねっとホームページ 4/2 OPEN!



この度、就労支援センターOm-net のお客様ページとしてのみ存在していた印刷工房おむねっとのホームページが、リニューアルオープンする運びとなりました。

新たな印刷工房おむねっとのホームページは、商品の紹介の他、料金表、アクセス等のコンテンツを取り揃えて、お客様により興味を持って頂けるようにHPチームが様々な工夫をしております。ホームページを初めて見る方でも分かりやすく、トップページでは外観や取扱商品をスライド形式で紹介しています。料金表も刷新し、シンプルで見やすい形式を採用しました。

お客様のニーズにあった商品を「すぐに見せる」、「注文出来る」、そんな印刷工房おむねっとのホームページを、是非ご覧ください！

印刷工房おむねっと (スマートフォン対応) 新URLはこちら↓

[http:// www.therap.or.jp/omnet/innsatsu/](http://www.therap.or.jp/omnet/innsatsu/)

皆様のアクセスをお待ちしております。

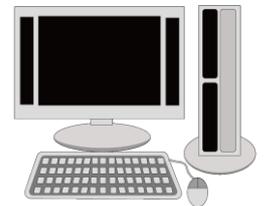
(記事: 理月 Y. A)



Om-netのお仕事～ホームページ編

就労支援センターOm-net では、請負作業としてホームページの新規作成・更新作業を行っています。ホームページの関連作業を行うのは、HPチームと呼ばれる一定の基礎が出来ている、必要なテキスト学習を終えた人たちで組まれたチームです。

ホームページの作成・更新には、HTMLとCSSと呼ばれる専用の言語を使い、ページを構成・デザインしていきます。HTMLはワードで言うページレイアウトなどに相当し、ページの基本的な構成を指定します。CSSは文字サイズや色の指定など、細かいデザインの指定を行うものです。



HPチームでは、通常4～7人の体制で作業を行っています。新規のホームページ作成の場合、お客様から要望をお伺いし、最初のサンプルを作成します。この時点で文章や画像などのデータを頂いている場合は、チーム内で役割分担を行って、画像の編集なども同時に進めます。サンプルが完成したら、お客様に確認して頂き、そこで出た細かい要望を作り込みに反映していきます。この作業を何度も行い、最終的に全てのページが完成すると、スタッフのチェックを経て納品となります。HPチームはこの他にも、Om-net をはじめとした各種ホームページの定期更新も行っています。この機会に是非、就労支援センターOm-net ホームページをご覧ください。

(記事: 理月 Y. A)

神社の境内から湧き出る支笏湖の伏流水「幸井の水」^{さちい みず}

千歳市街の西側、青葉公園の入り口にある千歳神社は、境内から支笏湖の伏流水が自噴するという贅沢な環境があります。これを御神水として利用している来客が訪れます。支笏湖は無数の湧水群を形成しており、その代表が「ナイベツ川湧水群」です。地表に湧き出すだけでなく、地下水としても周囲に無数の水脈を張り巡らせていて、現在の湧水は、平成8年に地下57.3mの時点から掘り出されたものです。

硬度20.2の超軟水、水温は9度。幸福をもたらす井戸水という意味で、

「幸井の水」と名付けられたそうです。取水所は専用の場所に1ヵ所で取水口は2本あり、手水舎の水は御神水のため取水禁止となっているので注意が必要です。神社の境内なので、取水前に参拝しましょう。(記事：K. H イラスト：あざらし)



北海道 さくらの名所巡り

そろそろ春の花々が芽吹く季節になってきましたね(・v・*) 皆さん、春の花と言えば何を思い浮かべますか？私はやっぱり「桜」です。日本のニュースの中でも「桜前線」のニュースは見ていてなごみますよね。

そんな日本の、しかも北海道の名所を紹介したいと思います。まずは、道内最速で咲く松前町「松前公園の桜」樹齢なんと300年の三大名木があるそうです。続いて観光でも有名な函館「五稜郭公園の桜」お堀に映る桜はとても綺麗ですよ。次に新ひだか町「二十間道路桜並木の桜」全長7km、両側に咲き誇る桜はどこから見ても圧巻です。ちなみに千歳市にも隠れた名所(?)があるのをご存じですか？泉沢向陽台の「百年記念の森」規模は有名な名所には及びませんが、千歳の市政100年を記念して造られたものだそうです。今年のゴールデンウィークのお花見スポットとして行ってみたいはいかがでしょうか(・ω・)ノ (記事：眠り猫)



端午の節句について



今回は、季節の節目である重要な日とされた五節句から端午の節句について書きたいと思います。五節句は中国から伝わったものです。古代中国では奇数は縁起の良い「陽」の数字とされました。しかし、3月3日や5月5日など奇数が重なる五節句の日は、月日を足すと偶数になり「陰」の日となる事から、季節の植物の生命力を借りて邪気を祓う風習が広まったといわれています。

端午の節句(子供の日)は、もともと早乙女と呼ばれていた女性達が菖蒲とヨモギで葺いた小屋で身を清めた後で田植えの準備をする行事でした。それが、鯉のぼりや五月人形を飾り男の子の健やかな成長を祈願するようになったのは江戸時代からだそうです。鯉のぼりは、鯉が竜門の滝を登ると竜になって天を駆けるという中国に古くから伝わる「登竜門の伝説」になぞらえて、男児の立身出世を願うという意味が込められています。鯉のぼりや五月人形は、父方の祖父母から贈ってもらうのが常識だそうです。(記事：子イ共の日 イラスト：あざらし)

☆ 編集後記 ☆

- ・HPチームのメンバーとして、記事を頂けて嬉しい限りです。(理月)
- ・神社の記事を担当し、落ち着いて取り組みました。(K. H)
- ・今回は地元の隠れた名所を知れてよかったです(・ω・*) (眠り猫)
- ・イラスト協力、有難う御座いました。いつかは自分の力で・・・(子イ共の日)
- ・今回は記事を作成するのに文章づくりが大変でした。(Y, A)
- ・色々なイラストが描けて楽しかったです。(あざらし)

☆お問い合わせ・見学のご相談等は、こちらへお気軽にどうぞ！

就労支援センター
Om-net
おむ・ねっと

社会福祉法人 せらび 就労支援センター Om-net(おむ・ねっと)
所在地: 〒066-0027 北海道千歳市末広4丁目1番13号
TEL: 0123-25-6539 e-mail: om-net1363@therap.or.jp
FAX: 0123-25-6613 Web: http://www.therap.or.jp/omnet